



第43期
第2四半期ご報告

2021年4月1日～2021年9月30日



すべての業務とつながるひろがる
奉行クラウド

 株式会社 オービックビジネスコンサルタント

証券コード：4733

ひと目でわかる! OBC

OBCは、“業務のデジタル化”をキーワードに『勘定奉行クラウド』をはじめとする『奉行クラウド』『奉行クラウドEdge』を主力として、お客様の業務効率化に貢献し、企業業務スタイルに変化をもたらすサービスを提供している会社です。

OBCのコアコンピタンス

選択と集中による5つの強みが、企業としての専門性を高め、他社との差別化を図ります

企業の業務サービス
(会計・人事・給与等)
にフォーカス

中堅及び中小企業
にフォーカス

Microsoft
テクノロジー
にフォーカス

パートナー戦略
にフォーカス

ブランド戦略
にフォーカス

OBCのクラウド製品

業務クラウド国内No.1ブランド「奉行シリーズ」

小規模・中小企業向け
基幹業務クラウド



従業員向け
働き方改革ソリューション



中堅・上場企業向け
クラウドERP



奉行クラウドと奉行クラウドEdgeの5つの強み

- 1 今まで以上の高品質 機能性・スピード・操作性
- 2 いつでも どこでも テレワーク多様な働き方対応
- 3 つながる ひろがる データ連携APIエコノミー
- 4 職業専門家ライセンス 専用ライセンスを標準提供
- 5 次世代マイクロソフトテクノロジー
ネイティブ開発による安心・安全

導入社数 >> 累計 **66** 万社

奉行クラウド・奉行クラウドEdge >> **48,500** システム以上
累計導入システム

※2021年8月現在

株主の皆様へ



代表取締役社長
和田 成史



代表取締役副社長
和田 弘子

株主・投資家の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当第2四半期累計期間における情報サービス産業は、コロナ禍において普及したテレワークやリモート会議といった新しいビジネススタイルの手法として、また、企業活動の継続性の確保や業務の生産性向上のためのクラウドサービスの活用が進んでおり、社会全体としてもデジタル化への更なる転換が求められております。このような状況の中、当社はクラウドテクノロジーにフォーカスし、『奉行クラウド』『奉行クラウドEdge』を主力とした、企業業務の生産性を高め、効率化できるクラウドサービスの開発・提供に努めてまいりました。これからも当社は、「顧客第一主義」を念頭に置き、パートナー企業とともに、企業環境の変化を柔軟にとらえ企業業務においてお客様にご満足いただける新しいサービスの実現に取り組んでまいります。株主・投資家の皆様におかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

当第2四半期の業績

売上高 **162億65** 百万円
(前年同期比 ー)

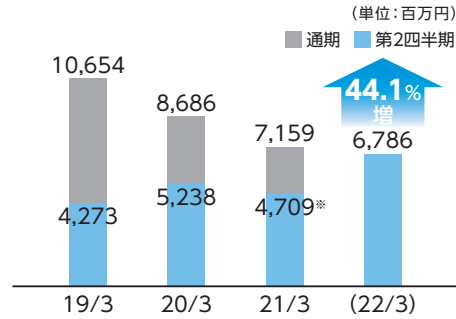
経常利益 **75億53** 百万円
(前年同期比 ▲ 22.6%増)

四半期純利益 **52億16** 百万円
(前年同期比 ▲ 22.4%増)

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しております。この影響により、売上高については当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

品目別の状況

ソリューションテクノロジー



◆当第2四半期の状況

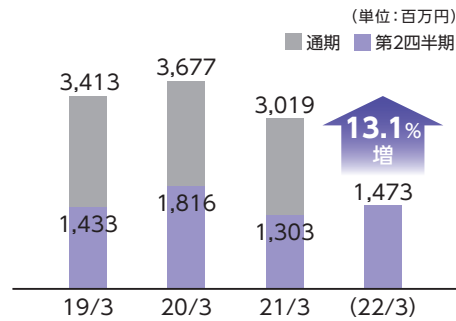
ソリューションテクノロジーの売上高は6,786百万円（前年同期比44.1%増）となりました。奉行8シリーズのサポート終了に伴うバージョンアップやクラウドへの移行の増加、新規案件を中心としたクラウドの売上の増加、HR系の商材を中心に奉行クラウドEdgeの売上の増加が主な要因となります。

41.7%

❖事業内容

- ・奉行シリーズ等当社が開発・提供するサービス（クラウドとオンプレミス）クラウド…SaaS等、クラウド環境下で提供するサービス
- ・オンプレミス…顧客の自社内のサーバー等にインストールして利用するソフトウェア

関連製品



◆当第2四半期の状況

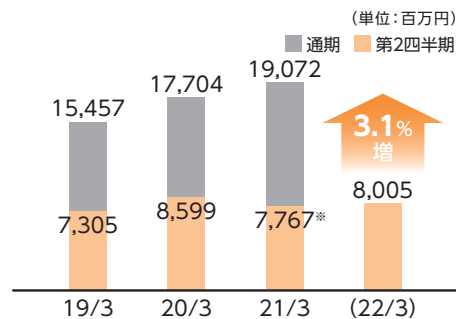
関連製品の売上高は1,473百万円（前年同期比13.1%増）となりました。奉行8のバージョンアップ時にセットで買い替える案件が増加し、奉行連動ソリューションが増加しました。

9.1%

❖事業内容

- ・当社の奉行シリーズで使用されるサプライ用紙（専用紙等）の物品販売
- ・奉行シリーズと連携する他社ソリューションを当社を通じて販売する仕入取引

サービス



◆当第2四半期の状況

サービスの売上高は8,005百万円（前年同期比3.1%増）となりました。奉行保守契約料は微増となりましたが、インストラクター指導料やスクール収入が増加しました。

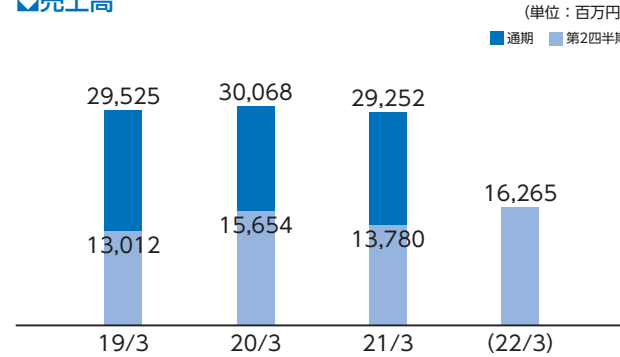
49.2%

❖事業内容

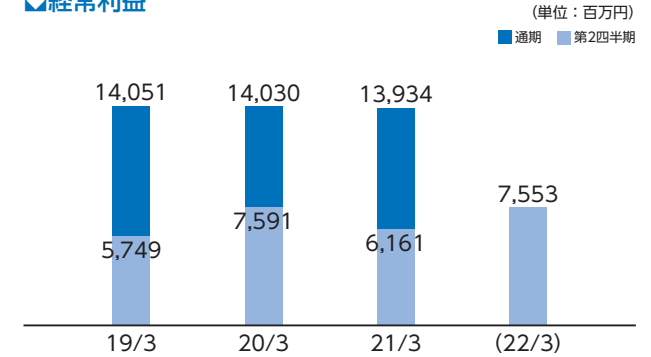
- ・奉行シリーズ等の当社が提供するサービスの保守契約
- ・奉行シリーズ等の当社が提供するソリューションテクノロジーの操作指導や集合型スクール等のユースウェア業務

財務ハイライト

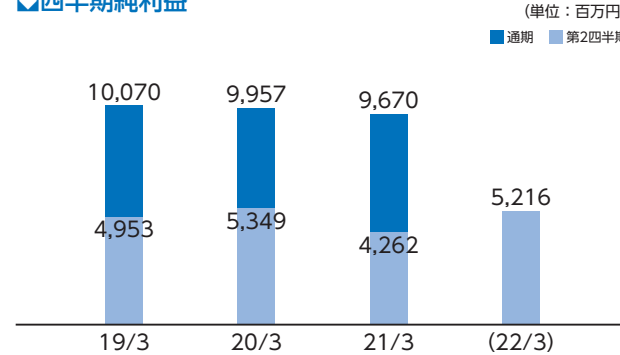
◆売上高



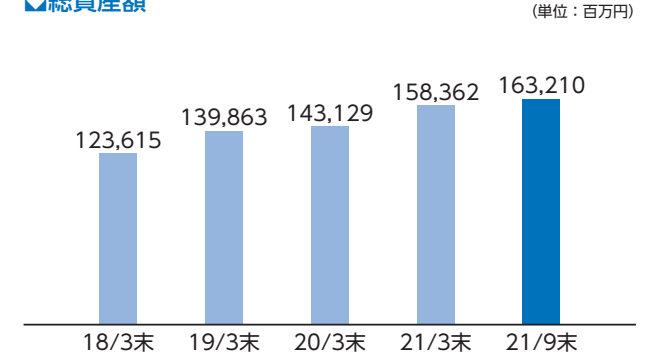
◆経常利益



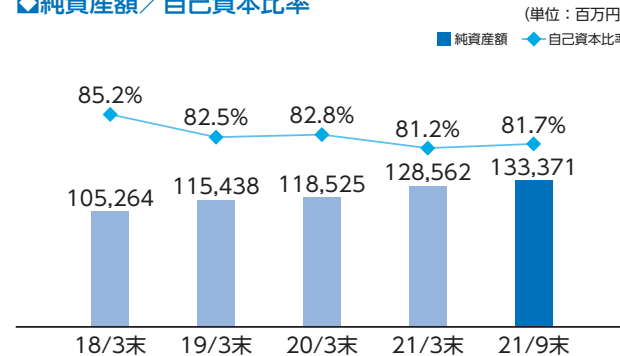
◆四半期純利益



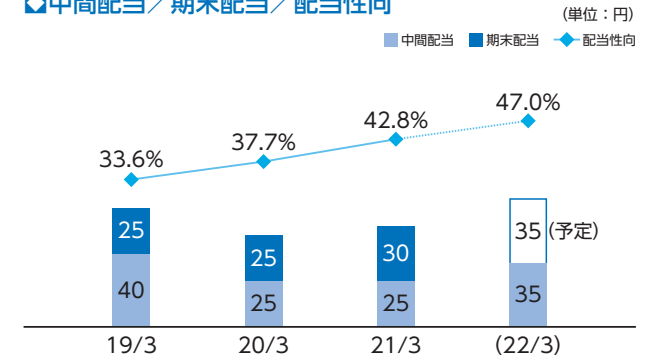
◆総資産額



◆純資産額／自己資本比率



◆中間配当／期末配当／配当性向



※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、この影響により、前第2四半期の実績については当該会計基準等遡って適用した後の数値となっております。

(注) 2019年1月1日付で1株につき2株の割合をもって株式分割を行っており、以降の1株当たり配当額は株式分割後の金額になっています。

TOPICS **1** デジタル化時代を生き抜く、「これからの業務」の最適解を見つけるイベント **ONLINE**
1 奉行クラウドフォーラム2021をオンライン開催！



今年の奉行クラウドフォーラムは、初の試みとして年2回の開催となります。2021年7月の1回目は、2022年4月にサポート終了を迎える「奉行8シリーズ」のお客様に向けてインターネット上に再現したVirtual Eventスタイルで開催。「奉行8シリーズ」の後継製品のご検討に役立つ35本以上のセッションを配信したほか、4日間のアーカイブ配信により、期間中いつでもどこでも様々なテーマのセッションをご視聴いただける環境も用意しました。なお、2021年12月に開催予定の2回目では、急速な変化への対応が喫緊の課題となった企業・管理部門における「業務のデジタル化へのシフト」についてご一緒に考えていきます。



2021年7月に開催したオンライン会場入り口



2021年12月開催のテーマ

開催概要	開催日程	2021年7月6日(火)、7日(水)
	開催場所	オンライン開催

TOPICS **2** コロナ環境に適応する新しいパートナービジネスの共創 **ONLINE**
2 パートナーカンファレンス2021をオンライン開催！



昨年に続きオンライン開催となった今年のOBCパートナーカンファレンスでは、いまだ出口の見えない「コロナ環境への適応」をテーマに、パネルディスカッションや各種プレゼンテーションなどを実施。新型コロナウイルスの影響と急速なデジタルシフトで経営環境が大きく変化する中、多数のパートナー様にご参加いただいた本カンファレンスでは、「これからのビジネスに求められることは何か？」という視点から、新たなパートナービジネスの共創を共に考える場となりました。



開催概要	開催日程	2021年10月13日(水)
	開催場所	オンライン開催

■ 講演内容

第1部 パネルディスカッション	コロナ環境において、我々に求められるビジネスの在り方とは	
第2部 プレゼンテーション	Vision2022 ～コロナ環境に適応する新しいパートナービジネス	
事業所発表	各事業所活動方針	

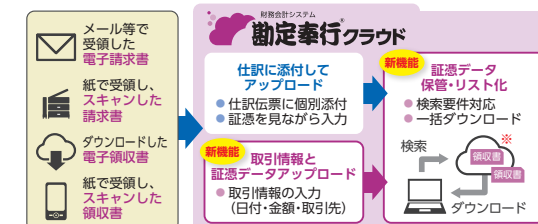
TOPICS **3** 「日経コンピュータ 顧客満足度調査2021-2022」の「ERP部門」で3年連続、第1位を獲得！

クラウドなど常に進化するテクノロジーを取り込みながら、競争力強化と企業成長を支援し続ける「奉行シリーズ」。多くのお客様から高く評価されているERP製品・サービスのベンダーとして、OBCは3年連続、通算14回目の第1位を獲得しました。(受賞年:2005年～2011年、2014年～2017年、2019年～2021年)



TOPICS **4** 制度対応と業務のデジタル化対応をサポート **ONLINE**
4 「勘定奉行クラウド」の改正電子帳簿保存法への完全対応を実現！

「勘定奉行クラウド」は、2022年1月に改正される電子帳簿保存法における「電子取引」「スキャナ保存」「帳簿の電磁的記録」「書類の電磁的記録」に完全対応いたします。電子取引における証憑画像と取引情報を合わせることができると、様々な電子証憑を「勘定奉行クラウド」で保管することが可能になります。



※「訂正削除の防止に関する事務処理規程」を備付けて運用することを前提としております。今後提供する「証憑収集オプション」をご利用いただくことで、タイムスタンプを付与する運用も可能です。

企業情報

2021年9月30日現在

企業プロフィール

会社概況	
商号	株式会社オービックビジネスコンサルタント
本社所在地	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	1980年12月12日
資本金	10,519,000千円
従業員数	940名

役員	
取締役会長	野田 順 弘
代表取締役社長	和田 成 史
代表取締役副社長	和田 弘 子
常務取締役	唐 鎌 勝 彦
常務取締役	荻 野 俊 夫
取締役	橋 昇 一
取締役	伊 東 千 秋
取締役	沖 原 隆 宗
取締役	川 西 篤 篤
監査役	黒 岡 成 一
監査役	高 橋 利 郎
監査役	阿 南 友 則

主要事業拠点

本社／東京営業部	〒163-6029 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー29F
大阪支店	〒530-0018 大阪府大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F
名古屋支店	〒450-6325 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋25F

株式の状況

発行可能株式総数	322,816,000株
発行済株式の総数	75,404,000株
株主数	8,636名

(注) 2021年4月22日開催の取締役会において自己株式の消却を決議し、2021年4月28日に自己株式5,300,000株の消却を行っております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(ホームページ)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
一単元の株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部

■ 株式に関する住所変更等のお届出および ご照会について

株主様の口座がある証券会社等へお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、左記の電話照会先をお願いいたします。

■ 「配当金計算書」について

配当金のお支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いいたします。



株式
会社

オービックビジネスコンサルタント

<https://www.obc.co.jp/>